

めている。県と細部の協議を進めており、今後も仿僧川流域全体の対策として取り組む。

質問 太田川河川改修に伴う和口橋の取り扱いと対応策は。

答弁 改修の状況を見ながら県と調整していく。和口橋は本市に設置されているもので、袋井市からは、本市の判断にゆだねると回答を得ている。

市立総合病院

質問 がん診療連携拠点病院の内容は。

答弁 放射線治療器の更新と建屋の設計、建設を22、23年



工事建設ポンプ第4浦之今

度で実施する予定で、事業費は12億円程度を見込んでいます。

質問 公営企業法の全部適用に移行し2年になるが状況は。

答弁 成果として、DPC算定開始と7対1看護基準の取得による増収等が挙げられる。

質問 医師不足を悪化させないための対応を伺う。

答弁 医師は、研修医を入れて、4月で約130名になる。研修環境が整っている点などが評価されている。引き続き、関連大学の医局への働きかけなど、人材確保に努める。

公共施設の耐震化 南部救急医療機関

耐震化

質問 公共施設全体と幼小中及び保育園の最新耐震化率は。

答弁 21年度末現在で、公共施設全体では79%、幼稚園・小中学校が87%、保育園が90.9%になる見込みである。

質問 福田中学校及び神明中学校の武道場など、今後の新築・補強予定は。

答弁 福田中学校及び神明中

学校の武道場は23年度の建設予定だったが、教育予算の編成が厳しいことから時期の延伸を判断した。しかし、生徒の安全確保のため、解体工事のみを22年度に実施したい。



福田中学校武道場

五和会 寺田幹根 議員

質問 県の耐震基準を満たすための今後の計画は。

答弁 国耐震基準以上で県耐震基準未満の学校施設は22棟で、これらの耐震化についても今後の財政状況を見ながら実施時期を決めざるを得ない。

南部救急医療機関

質問 市立総合病院や医師会との話し合い状況と、夜間急患センターとリンクさせた検

討状況は。

答弁 医師会とはこれまで数回の話し合いを重ねてきた。22年度には医師会役員の交代もあることから、具体的な内容は今後の話し合いになってくる。夜間急患センターとの関連についても、その中で協議していきたい。南部救急については、就任以来一貫して実現可能なものを任期中には

磐田市の農の風景 地区公民館

磐田市の農

質問 市の主な農産物の産出額は。

答弁 18年の県の生産農業所得統計では、メロンが27億5千万円、米が24億2千万円、茶が15億2千万円、ネギが12億3千万円であり、その他の作物を加えた総額は137億1千万円で県下第5位である。

質問 市の耕作放棄地の地目別面積と対策は。

答弁 昨年末の調べでは、田76ha、畑108ha、樹園地18haである。対策として現在、



茶

争論 中村 薫 議員

国や県の事業を活用し約4haを新規就農者へのおつせん、市民農園の開設等を進めている。

質問 子供たちに農業の大切さを教える取り組みは。

答弁 幼稚園では全園で野菜づくり、小学校では総合的な学習で稲作等、中学校では農家等へ職業体験を行う等、食農体験活動を実施している。

質問 磐田市の未来の農の風景を描くための会議の開催を。

答弁 農林技術研究所等と農政に関する懇談会を行った。

めどをつけたいと言ってきており、優先順位の最たるものの中に入れていく。

質問 暫定措置として、南部地区から市立総合病院へのアクセス向上策をとる考えは。

答弁 南部救急医療機関の整備を任期中にめどをつけたいと思っているため、暫定措置としてのアクセス向上策は現時点では考えていない。

今後とも関連団体と市の農業全体の方向性等について忌憚のない意見交換をしていきたい。

質問 学校給食への地元農産物利用率の目標を100%とする

答弁 19年度は7.1%である。100%は意気込みとして大切だが、現在、24年度10%を目標に進めており難しい。

地区公民館

質問 地区公民館の現状と課題は。

答弁 現在、公民館は磐田地区に11館、豊田地区に2館、福田・竜洋・豊岡地区に1館ずつある。地域とのかかわりが薄い公民館において、住民参加や地区活動への支援をどうしていくか等が課題である。

産業振興策

市内公共施設の使用料及び利用料の減免措置

五和会 野崎正藏 議員

産業振興

質問 農業振興策の考えは。

答弁 生産から流通、消費までを考慮した農業生産活動、需要の喚起や市場の開拓など農業の領域以外の取り込み、収益性向上のための集積による規模拡大が必要である。既存の生産手段や流通システムにとらわれない法人の参入や新規就農者等の育成を図りたい。農地の集積ができればこれを公表し、農業法人等の担い手を探していく形もあると思う。農商工連携も一つの方策であり、異業種間の交流やマッチングの場の提供を図っていく必要がある。

質問 農の雇用事業の考えは。

答弁 就農希望者が農業法人等で就業体験をする制度は有効な手段であり、希望する段階に応じた紹



介ができるよう情報提供していききたい。また障害者の就労は、現在の農業法人等の実態では、指導する人員の確保など障害者を受け入れる体制にはなく、今すぐ取り組むこと

市民生活の向上

誠和会 早川勝次 議員

南部救急医療

質問 南部救急医療機関設置事業の優先順位の位置づけは。

答弁 合併協議で新市まちづくり計画に位置づけされた重要課題と認識している。

質問 市長は「実現の可能性を探る。任期中に道筋をつけたい」と言っているが見解を。

答弁 任期中に、場所や内容等の基本的な方針は定めた。地域の皆さんからすると最低限、しかし、我々からすると今の最高というものをイメージしながら進めている。

質問 市立総合病院及び磐田

は考えられないが、研究していききたい。

質問 活力あふれる企業づくりの具体的な戦略と戦術は。

答弁 ビジネスマッチングや企業への専門家のアドバイス等の展開を模索し、行政ができる分野でのマッチングを研究したい。また、中小企業の技術を蓄積し、公表できるように協議を進めている。

医師会は、どのような考えか。

答弁 前向きな話し合いをしていると認識している。具体的な内容は今後の協議となる。

質問 夜間急患センターを市南部に移転し、日曜、祝日の救急在宅医の一元化により、

将来1次救急ができる南部救急医療施設とする考えは。

答弁 一元化は、市として望むところだが、実現が可能か今後の協議の場で検討していきたいと考えている。

ごみの問題

質問 市内2カ所の最終処分場の処理方法と使用の限界は

施設使用料

質問 高校が教育目的で市内公共施設を使用する場合の使用料等減免措置適用の考えは。

答弁 現在の減免規定は、合併前の制度を引き継ぎ統一されていない。各施設共通の対応となるよう基準統一化の必要性は認識しており、減免規定の見直しを検討し22年度に減免の位置づけは考えたい。

残り何年か。

答弁 埋め立てごみは直接、破砕ごみは容積を小さくして埋め立てをしている。磐田市一般廃棄物処分場は、30年度の完了予定である。竜洋最終

広報／校庭芝生化休止 職員面接の成果

五和会 村田光司 議員

広報

質問 広報いわたの発行を月1回に削減する理由は。

答弁 経費節減になることや、自治会長から月1回に減らすよう要望書が提出された。また、市政懇談会でも発行回数削減の提案がされている。ページ数を増やし、見直してよ

処分場は、25年度の完了予定だが、早まる可能性がある。

質問 不法投棄に対する意識啓発と、農業政策からのような対策を立てているか。

答弁 広報紙等で不法投棄は犯罪であることを繰り返し呼びかけ、防止に努めている。農業政策として、耕作放棄地を解消することが、不法投棄を誘発する場所の減少につながるかと考えている。



くりたい。また、ドリームラジオをSBSに変え、場所もららぼーとに移すなど、トータル的に広報に力を入れたい。

質問 庁内横断的な広報戦略会議を設置すると発表したが、その内容、骨子は。

答弁 副市長をトップに各部署から推薦の課長職の広報戦略員を中心に、職員

対する意識改革を図り、より効果的な広報を推進したい。

校庭芝生化

【質問】本市は全国に誇る校庭芝生化先進地である。22年度に新規整備を休止した理由は。

【答弁】安心・安全のための耐震工事や修繕費用を最優先して予算編成した。



幼稚園

【質問】幼稚園・保育園の園庭芝生化を検討する考えは。

【答弁】小規模であれば、地域での管理ボランティア的な支

援も含めて、今後検討していきたい。

職員面接

【質問】全職員と面接をした市長の所感は。

【答弁】職場での問題の洗い出しや情報の共有化を図りたいとするもので、率直にやってよかったと思っ

【質問】面接では建設的な意見もあつたかと思う。士気を高めるためにも、適材適所の人事が検討されているか。

【答弁】意見は意見として受け止め、人事は全体のバランスを考慮し、適材適所な配置を考えていきたい。

中小零細業者の支援策
市民の福祉を守る方策

日本共産党磐田市議団 根津康広 議員

支援策

【質問】木造住宅耐震補強工市の市の助成の拡充を。

【答弁】22年度、一般世帯は県の補助が30万円、高齢者世帯は県の補助40万円に市の補助10万円を上乗せして50万円となるため、前年度より市の上乗せは減ることになる。

【質問】経済不況が続く中での入札制度の改善策は。

【答弁】市内業者の保護のため、土木工事等で市内業者のみを対象とする入札案件の予定価格の見直し等を検討している。加えて市内小規模業者を保護するため、地域等を考慮した発注を進めるとも



に、入札に参加できない零細業者を対象とした小規模修繕制度の一層のPRと活用を図る。

福祉

【質問】23年度から喜寿の敬老祝いの廃止が示されている。継続すべきと考えるが見解を。

【答弁】今後、金額の見直しはあるかもしれないが、地域商

たいと考えている。

【質問】特別養護老人ホーム等の今後の施設整備計画は。

【答弁】第4期事業計画において23年度までに百床、ケアハウスは23年度までに50床を位置づけ、21年度、事業者の選定を行った。今後は22・23年のサービ

に反映できるようにしていく。

【質問】就学援助の準要保護認定者基準の根拠と確立は。

【答弁】国の「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」及び「要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助費に係る事務処理要領について」の通知に基づき認定している。今後、内容を整理し公表できるようにしたい。

渡部市政の実質的スタートに向けて
市立総合病院の医療

市民自治クラブ 玉田文江 議員

渡部市政

【質問】広報いわたの発行回数減に至る経過、検証内容、目的、今後の補完策は。また月2回発行の復活もあり得るか。

【答弁】今までは、行政からの一方通行的な情報提供になりがちだった。また、広報モニターからも発行回数を減らしてはとの提案があつたため、月1回として、より集中して編集し、さらに質の向上に努めていく。補完策は広報戦略会議で検討し、より効果的な広報に努めたい。復活は、総論として、どの事業でも見直

した結果、あり得ると思う。

【質問】人権意識の啓発等をどう進めていくのか。

【答弁】人づくりの根底には、人権尊重の意識の醸成があると思う。次代を担う子供たちの意識を高めるよう、啓発冊子の作成などに努めている。今後、さまざまな機会を通じて人権に関する情報提供等の充実を図る。

医療

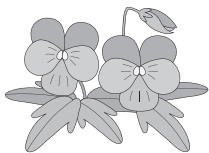
【質問】がん拠点病院として目指す医療内容は。

【答弁】院内では、緩和医療等の充実とともに、医師等が合

【質問】がん治療の最新の期待策であるNK細胞療法への取り組みと、代行診療の受け手となる予定は。

【答弁】当院では、患者が安心して受診できる体制づくりを第一に考えている。NK細胞療法は、臨床研修的に行われており、実験的な医療と認識しているため、治療法が確立された段階で考えていきたい。

【質問】がん拠点病院として目指す医療内容は。なお、代行診療は現時点では考えていない。



市政の課題と取り組み 豊かさの実感できるまちづくり

誠和会 鈴木啓文 議員

市政

質問 大幅な歳入減に伴う歳入確保策は。

答弁 遊休資産の処分や企業立地による税収の確保、新たな収納方法の開拓による市税等収納率の向上等を引き続き推進し、歳入確保に努めたい。

質問 合併特例債事業の今後の取り組みの考えは。

答弁 厳しさを増す財政状況や債務の状況等を踏まえ、十分な精査を行い、起債可能な期間の中で真に必要な事業を選択していきたい。

質問 22年度予算をどのよう

答弁 将来にわたり持続可能な健全財政構築のためのスタートの年と位置づけている。23年度予算編成に向けて、早い段階で事業仕分け等を実施

し、財政健全化のための作業を進めていきたいと考える。

質問 J R新駅（鎌田地区）設置の今後の取り組みを伺う。

答弁 新駅及び自由通路のバリアフリー化等の計画変更や、

配線計画の見直しなどの検討等、事業費低減に向けて取り組んでいく。スケジュールは現時点では未定である。

質問 市民要望に対する充足度と採択基準は。

答弁 要望工事の達成率は、22年度までに生活道路は41%、農道、用排水路は48・6%である。必要性、緊急性等の観点から財源の許す範囲内で予

老人クラブ／食料自給率向上の取り組み 磐田駅周辺市街地の活性化

五和会 高田正人 議員

老人クラブ

質問 老人クラブの現況と課題、対策は。

答弁 会員数、クラブ数ともに減少しており、会員数の確保と単位クラブの維持・組織化が課題である。市としても課題と意見の収集に努め、クラブのあり方や支援方法の検討を進めている。

質問 ふれあいサロンをどのように支援しているか。

答弁 社会福祉協議会を通じて、介護予防の地域活動費の助成を行うとともに、必要な各種情報提供を今後も継続し

ていきたい。

食料自給率

質問 自給率向上の市民運動を市として取り組む考えは。

答弁 自給率向上は重要な課題と認識している。国も国民運動推進事業を立ち上げており、市としても事業の趣旨を十分理解した上で広報活動をしていきたい。特に、地産地消は地域の活性化にもつながるので、あらゆる機会をとらえPRに努めるなど、積極的な広報活動に取り組みたい。

算づけすることとなる。

まちづくり

質問 東名磐田インター周辺の土地利用の方向性は。

答弁 大規模工業用地の開発候補地として市内9カ所を抽出したが、インター周辺は候補地に入らなかった。しかし、技術先端型業種の工場等の立地は不可能ではないので、話があれば積極的に支援したい。

磐田駅周辺

質問 磐田駅周辺市街地の活性化の方策は。

答弁 空き店舗対策事業の対象物件や業種の要件を緩和し、より利用しやすい制度に見直

介護総点検実施による課題と今後の施策 健康な暮らしのために

公明党磐田 鈴木喜文 議員

介護

質問 要介護調査・認定の時間短縮の手だては。

答弁 19年度に調査員を増員したが、主治医意見書の遅延が見られるため、主治医に電話催促を実施している。

質問 小規模多機能型施設の現状と課題、取り組みは。

答弁 市内に事業所1カ所を

していく。エリア内の空き店舗を活用するとともに、出店を促進させる事業への転換を図りたい。

質問 異業種や多様な市民を入れた会をつくり、まちづくりを検討する考えは。

答弁 まちづくり会議など、既に多くの人々が取り組んでいる。このような会に多くの市民が参加することで意識が高まることを期待している。

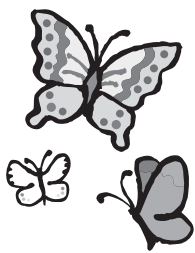


磐田駅周辺

指定している。第4期事業計画で2事業所を設置する計画だが、経営的な採算が難しい等と選定に至っていない。市内で実績ある事業所等に働きかけ設置の促進に努めたい。

質問 在宅医療廃棄物の適正処理ルールの策定は。

答弁 21年度、市医師会の廃棄物担当医師と協議しており、



医師会と協力しながら適正処理ルールづくりを進める。

健康な暮らし

【質問】 視覚障がい者等情報支援緊急基盤整備事業による音声コード普及研修会の開催は

【答弁】 障害者に対する直接的支援に主眼を置き事業を選択しているため予定していないが、さまざまな方法により普及に取り組んでいく。

【質問】 高齢者や外国人などのため、音声コード化した情報提供をどう具体化していくか。

【答弁】 携帯電話等の活用による情報のユニバーサルデザイン化の促進が予想されるため

情報収集に努めていく。
【質問】 無料クーポンによる子宮頸がん・乳がん検診状況と受診率向上対策は。

【答弁】 2月6日までで子宮頸がん検診が12・4%、乳がん検診が17・9%である。今後通知の工夫等を考えている。

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良

【質問】 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成の対応は。

【答弁】 改良



交通政策／産業振興
行政改革

新磐田 松野正比呂 議員

交通政策

【質問】 歩道と自転車専用通行帯、車道の配置の考え方は。

【答弁】 バリアフリー新法に基づき策定されたガイドラインを取り入れ、段差解消など歩行者



整備された歩道

に優しい歩道整備に努めている。自転車走行空間は、安全面等に配慮した道路構造となるよう心がけている。

【質問】 自動車交通と公共交通機関などを一体として総合計画に織り込む考えは。

【答弁】 一体となった都市交通のあり方を研究したい。

【質問】 産業振興

【答弁】 事業所訪問の実施状況

【質問】 事業所訪問の実施状況

【答弁】 事業所訪問の実施状況

【質問】 事業所訪問の実施状況

【答弁】 事業所訪問の実施状況

【質問】 事業所訪問の実施状況

と、新しい産業の種や芽はあつたのか伺う。

【答弁】 製造業を中心として、120社を超える事業所を訪問した。県の事業を活用し新たな産業の種や芽に結びつける方策を検討している。

【質問】 新しい産業の創造や産業振興の検討体制と方向は。

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【答弁】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

【質問】 大学教授や民間シンクタンク等で組織する磐田市魅

中小の商店振興施策と地域の活性化
各種イベントと地域の活性化

五和会 岡 實 議員

商店振興施策

【質問】 市長が6月に表明された地域商品券の導入目的は。

【答弁】 各種手当、補助金について1つの事業が二重、三重の効果を生み出すことをねらいとし、現金ではなく地域商品券で支給、交付する。任期中は制度を継続したいと思う。

【質問】 地域商品券の対象とする市の事業と計画額は。

【答弁】 敬老祝い金、在宅介護手当、住宅用太陽光発電システム等導入支援、原動機付自転車購入支援等で総額4370万円を予定している。

力産業支援会議の中で、企業の意見を新産業の創造や産業振興施策の検討材料とすることを考えている。

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって

【質問】 借入金と資産について現状と課題は。

【答弁】 20年度決算から企業会計的手法による財務諸表を作成した。歳入額対資産比率等はすべて平均値におさまって



産業まつり

【質問】 イベント経費の予算は。22年度はゼロベースから見直し、総額で20%減(対21年度比)となる。減額の多いものは、全日本高校女子サッカーで336万6千円、29・8%減、産業まつりで942万円、44%減等となっている。

【質問】 地域への説明、了解は。

【答弁】 実行委員会等、地域の関係団体へ積極的に出向き、理解を得るよう努力していく。

【質問】 地域への説明、了解は。

【答弁】 実行委員会等、地域の関係団体へ積極的に出向き、理解を得るよう努力していく。

【質問】 地域への説明、了解は。

【答弁】 実行委員会等、地域の関係団体へ積極的に出向き、理解を得るよう努力していく。

審議結果一覧表

■全会一致により可決・同意された議案

- (1) 21年度一般会計補正予算（第5号）
- (2) " 老人保健特別会計補正予算（第2号）
- (3) " 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- (4) " 公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- (5) 20年度下水道防災事業今之浦第4ポンプ場建設工事（その1）請負契約の変更
- (6) 22年度磐田市外1組合公平委員会特別会計予算
- (7) " 土地取得事業特別会計予算
- (8) " 駐車場事業特別会計予算
- (9) " 老人保健特別会計予算
- (10) " 介護保険事業特別会計予算
- (11) " 広瀬財産区特別会計予算
- (12) " 岩室財産区特別会計予算
- (13) " 虫生財産区特別会計予算
- (14) " 万瀬財産区特別会計予算
- (15) " 病院事業会計予算
- (16) " 部設置条例の一部改正
- (17) " 職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正
- (18) 国民健康保険税条例の一部改正
- (19) 健康増進センター条例を廃止する等の条例の制定
- (20) 少人数学級編制の実施に係る市費負担教員の任用等に関する条例の制定
- (21) 養護老人ホームとよおか管理組合規約の変更
- (22) 市道の路線認定
- (23) 市道の路線変更
- (24) 市道の路線廃止
- (25) 21年度一般会計補正予算（第6号）
- (26) 教育委員会の委員任命の同意

- (27) 人権擁護委員の候補者推薦の意見
- (28) 市議会会議規則の一部改正
- (29) 市議会委員会条例の一部改正
- (30) 日本農業を守るため日米FTA（自由貿易協定）推進路線の見直しを求める意見書
- (31) 茶業振興に関する意見書

■賛成多数により可決された議案

- (1) 22年度一般会計予算
- (2) " 国民健康保険事業特別会計予算
- (3) " 後期高齢者医療事業特別会計予算
- (4) " 農業集落排水事業特別会計予算
- (5) " 公共下水道事業特別会計予算
- (6) " 水道事業会計予算

※ これらの議案は討論が行われました。表決結果は次のとおりです。

- (1) (2) (3) (6)の議案…賛成24(五・誠・新・公・市・争)、反対3(共)
 - (4) (5)の議案……………賛成23(五・誠・新・公・市)、反対4(共・争)
- [22年度一般会計予算は修正案が提出されました。表決結果は、賛成10(五・争)、反対17(五・誠・新・共・公・市)の賛成少数で否決されました。]

■そのほか本会議で議題となった案件

- (1) 市議会議員の派遣

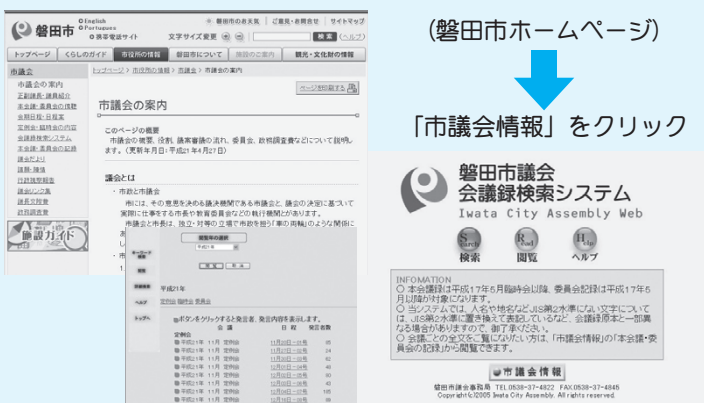
会派名の表記

「五」五和会、「誠」誠和会、「新」新磐田、「共」日本共産党磐田市議団、「公」公明党磐田、「市」市民自治クラブ、「争」争論

市議会のホームページを開設しています

磐田市のホームページからごらんになれます。
議員の紹介、議会日程、本会議・委員会の記録などを掲載しています。
キーワードや発言者で会議録を検索することができる「会議録検索システム」もご利用いただけます。

<http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>



(磐田市ホームページ)

「市議会情報」をクリック

磐田市議会
会議録検索システム
Iwata City Assembly Web

検索 閲覧 ヘルプ

INFORMATION
○ 本会議録は平成17年6月臨時会以降、委員会記録は平成17年6月以降が対象になります。
○ 当システムでは、人名や地名など、会議の水準により文字について、会議の水準に準じて表記しているなど、会議録原本と一部異なる場合がありますので、御了承ください。
○ 各議案の発言を、一覧で見るには、「市議会情報」の「本会議・委員会の記録」から閲覧できます。

市議会情報
磐田市議会事務局 TEL 0539-37-4822 FAX 0539-37-4848
Copyright©2005 Iwata City Assembly. All rights reserved.

5月臨時会の予定

— 5月14日～21日（8日間） —

日程は変更する場合がありますので、事前に議会事務局（電話0538-13714822、ファックス0538-13714845）までお問い合わせください。

- 5月14日 本会議（議案の上程、説明・質疑）
常任委員会
 - 17日 常任委員会（審査予備日）
 - 21日 本会議（議案の採決等）
- ※ いずれも午前10時から